がんを学ぶ

~ 管理栄養士・栄養士がさまざまなシーンで

がん患者さんとどのように関わるか~



茨城県栄養士会生涯教育研修会 開催決定!! 日程

10月21日 (土) 10:20~16:10

(受付10:00~)

会場

茨城県立青少年会館 大研修室

(水戸市緑町1-1-18)

受講料

会員 3,000円 非会員 6,000円

講演プログラム

【講演 I 】10:30~12:00

『在宅におけるがん患者と管理栄養士との関わり(仮)』

講師:東葛クリニック病院

松戸市医師会松戸市在宅医療・介護連携支援センター 高崎 美幸 先生

【講演 II】13:00~14:30

『がん患者さんとの関わり方について-看護師の視点から-(仮)』 講師:茨城県看護協会 緩和ケア認定看護師 富山 淳江 先生

【講演Ⅲ】14:40~16:10 『がんの病態と栄養管理』

講師:上尾中央総合病院 外科診療顧問 栄養サポートセンター

栄養サポートセンター長 大村 健二 先生

日本人の死亡原因の1位は『がん』。管理栄養士・栄養士が『がん患者』に関わる事も増えてきていると思います。これは医療施設だけでなく、介護、地域、在宅、学校様々なシーンが想定されます。

そこで本研修では、がん患者さんと関わる際に必要な知識について学びます。在宅 医療に積極的に取り組んでいる高崎先生からはその実際を。『がん患者』に多く関わってきた緩和ケア認定看護師の富山先生からは、関わり方のヒントを。さらに栄養士が知っておくべきがんの病態と栄養管理について大村先生からご講演いただきます。

管理栄養士・栄養士の最新知識の習得、自己研鑽の場として 多くの方のご参加をお待ちしております。

